

米国市場参入のための情報提供セミナー

『米国のシェールガス並びに周辺産業の動向』 ～日本企業にとってのビジネスチャンス～

昨今、シェールガスという言葉を目にしない日がない程、シェールガス・オイルに関する多くのニュースが日々報道されています。以前は困難とされていた地下に堆積するシェール層に存在する天然ガスを採掘する技術革新が、米国のエネルギー事情を一変させ、世界最大のエネルギー輸入国が数年後には世界最大の産油国になるとの予想がされています。

この革命が米国にもたらす経済的な恩恵は巨大で、消費者並びに産業向けのエネルギーコストの大幅な削減、エネルギー並びに周辺産業での投資と雇用の拡大につながり、オバマ政権が打ち出した製造業の米国回帰政策を大きく後押しすることにもなり、米国の景気回復を支えるエンジンになると考えられています。

このシェールガス・オイルに関するビジネスチャンスに対して、日本の商社やエネルギー産業は既に多くのアクションを起こしており、様々な開発プロジェクトに参加しています。そしてこのビジネスチャンスは周辺産業にも拡大しつつあり、掘削や輸送に関するインフラ整備、水圧破砕法に使われる水処理等の環境整備、そしてエチレン等の安価な原料を活用した化学メーカーのプラント建設等、今後もその周辺に多くの機会が広がると考えられます。

そして、世界最大級のシェールガス田であるマーセラスシェールとその数千フィート下層にあるウチカシェールが存在するのがペンシルベニア州です。マーセラスシェールの埋蔵量だけで現在の米国需要の20年以上分を補給できると見られ、2011年8月時点で州内には5,821ヶ所のガス井が開発済みで、2012年の上半期だけで7,930億立方フィート分のガスが生産されました。

当セミナーでは、米国のシェールガス並びに周辺産業の動向と、日本企業にとってのビジネスチャンスについて解説致します。また、世界最大のシェールガス田を有し、東海岸経済の中核をなす米国有数の産業地であるペンシルベニア州における事業環境と、州政府の助成制度について解説致します。

【セミナー開催概要】

- ◆テーマ：米国市場参入のための情報提供セミナー
『米国のシェールガス並びに周辺産業の動向』
～日本企業にとってのビジネスチャンス～
- ◆日時：2013年6月12日(水) 15時00分～17時00分 (受付開始：14時30分～)
- ◆場所：ジェトロ本部 5階 A会議室 (東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル)
<http://www.jetro.go.jp/jetro/profile/map.html>
- ◆主催：ペンシルベニア州地域振興・経済開発省 日本投資事務所、
独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ)
- ◆講師：独立行政法人日本貿易振興機構 海外調査部 北米課 磯部 真一
ペンシルベニア州地域振興・経済開発省 日本投資事務所 投資担当代表 高山 恵史
- ◆内容：(受付開始) 14:30～
ご挨拶 15:00～
米国の環境・代替エネルギー産業の動向 (Jetro) 15:05～
質疑応答 15:35～
ペンシルベニア州の特徴、事業環境、支援制度 (PA) 15:40～
質疑応答 16:50～
(終了) 17:00
- ◆参加費：無料
- ◆定員：100名 (定員に達し次第締め切り)
- ◆お申込方法：下記フォームより必要事項をご入力ください。
<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/obb/103>
後日 E-mail にて受付票を送付しますので、セミナー当日にお持ちください。
- ◆お申込締切：2013年6月7日(水)
- ◆お問合せ先：ペンシルベニア州 地域振興・経済開発省 日本投資事務所 (担当：増田)
masuda@pa-japan.org、03-6863-3809

ペンシルベニア州地域振興・経済開発省 日本投資事務所

〒106-0032 東京都港区六本木4-8-7 六本木三河台ビル7階 c/o フェネトル・パートナーズ LLC

Tel: 03-6863-3809 Fax: 03-4496-6035

<http://www.pa-japan.org>